

ネパール人日本語学習者の漢字について —アンケート・試験からわかること—

*Kanji Used by Nepalese Learners of Japanese
—What We Can Learn from a Survey of Students and Their Exams—*

加藤 豊二 KATO Toyoji
(留学生別科)

1. はじめに

国内の日本語教育機関における国別・地域別留学生数は、中国人日本語学習者に続いてネパール人日本語学習者が多数を占める。本学の留学生別科においても、2024年10月1日現在、40人の留学生が在籍しているが、そのうち82.5%がネパール人日本語学習者（以下：ネパール人学習者と表記する）である。

本学のネパール人学習者に対して実施したアンケート調査（加藤2024）の結果によれば、漢字、読解を苦手とするネパール人学習者が多数であった。大学の学部に入学するためには、日本語能力試験（JLPT）のN2に合格する必要があるが、漢字が多く用いられている読解の点数が低いと、合格は難しい。そこで、ネパール人学習者が苦手とする漢字に焦点を当て、その実態を見ることにした。具体的には、本学留学生別科におけるネパール人学習者への漢字アンケート、定期試験の結果等を通じて、ネパール人学習者の漢字の実態について調査した。

2. 研究課題

- (1) 留学生別科の全学生対象に実施した漢字アンケート調査は、どのような結果であったのであろうか。また、ベトナム人学習者と比較して、どのような特徴があるのであろうか。
- (2) 留学生別科の期末試験（「文字・語彙」）において、ネパール人学習者は、どのような結果を残したのであろうか。また、何を苦手としているのであろうか。
- (3) ネパール人学習者が漢字力を身につけるには、どのようにすればよいのであろうか。

3. 先行研究

ネパール人学習者に関する先行研究は、日本語学校に在籍しているネパール人学習者を対象に、日本語学校が抱えている留学生問題についてまとめた日本語教育に関する事例研究（岩切2018、嘉手川2016）が多い。しかし、ネパール人学習者の日本語の習得状況や誤用分析等に関する論文は、管見の限り、田添（2023）、引田（2019、2022）等ごくわずかである。

かしか見当たらない。

4. 調査方法

今回の調査では、本学留学生別科に在籍するネパール人学習者の苦手な漢字に焦点を当て、2つの漢字に関する調査をした。

1つ目の調査は、留学生別科の学生への漢字アンケート調査である。留学生別科には、1年課程7人、2年課程33人の計40人が在籍しているが、2024年度後期のオリエンテーション実施日の9月19日に、留学生別科の全学生を対象に、漢字アンケート調査を実施した。

2年課程は2年生19人、1年生14人おり、全員ネパール人学習者である。また、1年課程は中国人学習者6人、シンガポール学習者1人の計7人である。学習者のおおよそのレベルは、2年課程2年生はN3～N5レベル、2年課程1年生はN4～N5レベルであり、1年課程はN1～N3レベルである。平均年齢は、2年課程が24.1～24.2歳、1年課程が20.9歳と、中国人学習者を中心とした1年課程のほうが3歳ほど若い（表1）。

表1 調査対象者（留学生別科学生）+ベトナム人（日本語学校）

クラス	2年課程2年生	2年課程1年生	1年課程	日本語学校
国籍	ネパール	ネパール	中国・シンガポール	ベトナム
人数	19人	14人	7人	61人
平均年齢	24.1歳	24.2歳	20.9歳	不明
レベル	N3～N5	N4～N5	N1～N3	初級～初中級

* 1年課程のシンガポール人は中国語ができる。

* 日本語学校のデータは2015年9月のデータである（加藤2018）。

アンケート調査の質問項目は、加藤（2018）でベトナム人学習者に実施したアンケート用紙（表2）を用いた。このアンケート用紙を用いた理由は、ネパール人学習者が多数を占める以前に多かったベトナム人学習者と比較することにより、どのような相違があるのかを知るためにある。ベトナム人学習者のデータは2015年と古いものの、参考になると思われる所以、このデータを用いることにした。また、今回の調査対象の中心は2年課程2年生であるが、より特徴をはっきりさせるため、本学留学生別科の他のクラスとも比較することにした。

2つ目の調査は、2年課程2年生19人のネパール人学習者に実施した2024年度前期期末試験（「文字・語彙」）の結果から、ネパール人学習者の漢字の特徴について、調査・分析をした。

この2年課程2年生のネパール人学習者を調査の対象とした理由は、筆者が2024年から担任をしているクラスであり、また、漢字の強化に努めてきたクラスだからである。具体的には、2年課程は週1コマの文字・語彙のクラスの他に、週4コマ文法のクラスがあ

表2 留学生別科学生への漢字アンケート

2024年9月19日実施

漢字アンケート					
() クラス	男・女	() 歳	名前		
Q1 あなたは漢字が好きですか。 はい いいえ					
Q2-1 どうして漢字が好きですか。					
1 形がおもしろい。	2 漢字がわかると便利だから。				
3 その他 ()					
Q2-2 どうして漢字が嫌いですか。					
1 なかなか覚えられないから。	2 書き順がわからないから。				
3 読み方がむずかしいから。	4 書き方がむずかしいから。				
5 その他 ()					
Q3 漢字はどうやって覚えますか。					
1 何度も書いて覚える。	2 何度も読んで覚える。				
3 何度も見て覚える。	4 新聞、雑誌などを読む。				
5 その他 ()					
Q4 家では1週間に何時間ぐらい勉強しますか。 () 時間					
Q5 漢字を覚えるにはどうしたらいいと思いますか。					

るが、2年生の文法の時間には、毎回、漢字の読みを中心とした小テストを実施した。また、1週間に1回、その小テストをまとめた週テストも実施した。このように漢字に力を注いだクラスであり、その成果を確かめるため、調査対象を2年生とした。

以上、漢字に関する2つの調査を実施したが、この調査結果に基づいて、ネパール人学習者が漢字力を身につけるには、どうしたらよいのかを提案する。

5. 結果と考察

5-1. 漢字アンケート調査

まずは1つ目の質問の「あなたは漢字が好きですか」(図1-1～図1-4)である。普段、「漢字は難しい」「漢字が嫌いだ」と述べているネパール人学習者が多いが、2年課程2年生(以下: 2年生と表記する)は、「はい」が74%であった。ベトナム人学習者の67%より多かった。特に、2年課程1年生(以下: 1年生と表記する)は93%と、ほぼ全員のネパール人学習者が、漢字が好きなことに少し驚いた。

次に、2つ目の「どうして漢字が好きですか」(図2-1～図2-4)の質問であるが、2年生は79%が「漢字がわかると便利だから」であった。1年生も同様に「便利だから」が69%と多かった。1年生より2年生のほうが多かったのは、日本に長くいればいるほど「漢字がわかると便利だ」ということを実感するからだと思われる。

一方、「どうして漢字が嫌いですか」(図3-1～図3-4)の質問に対しては、ベトナム

Q 1 あなたは漢字が好きですか。

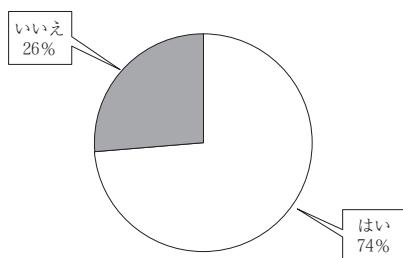


図 1-1 2年課程 2年生

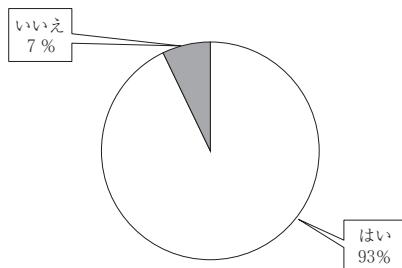


図 1-2 2年課程 1年生

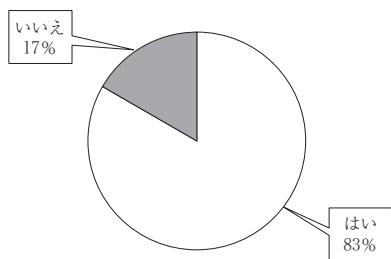


図 1-3 1年課程

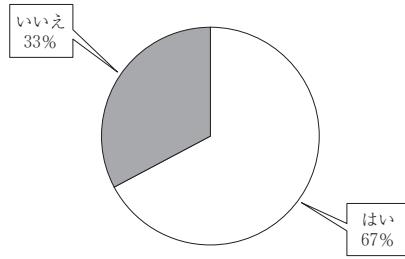


図 1-4 ベトナム人

Q 2-1 どうして漢字が好きですか。

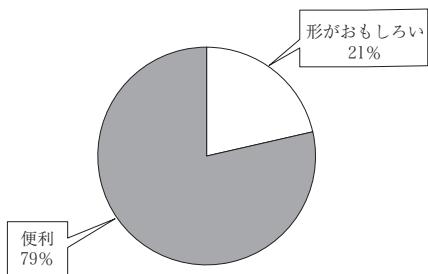


図 2-1 2年課程 2年生

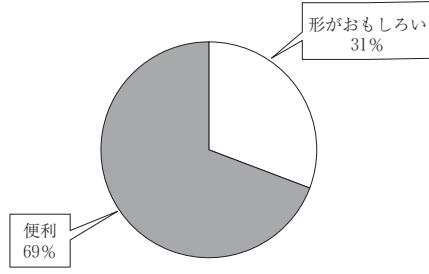


図 2-2 2年課程 1年生

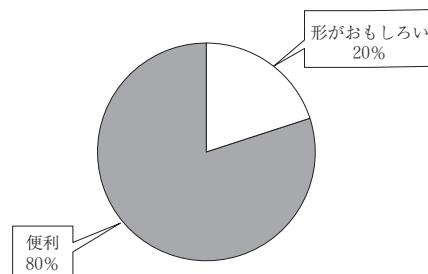


図 2-3 1年課程

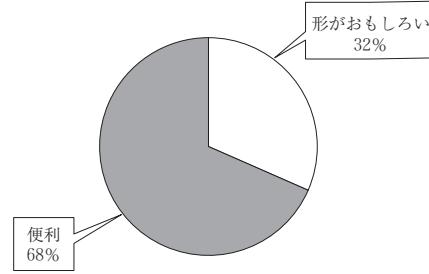


図 2-4 ベトナム人

Q 2-2 どうして漢字が嫌いですか。

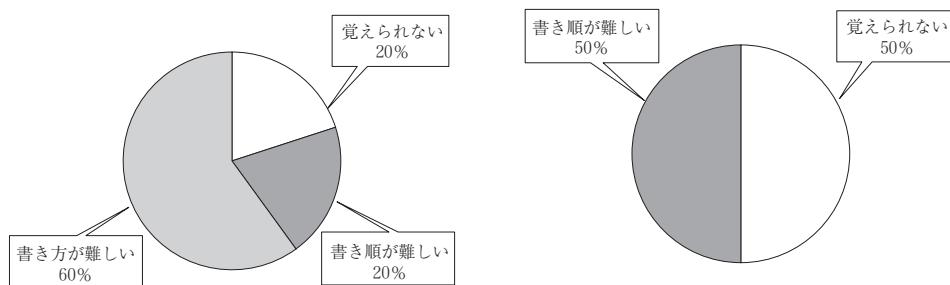


図 3-1 2年課程 2年生

図 3-2 2年課程 1年生

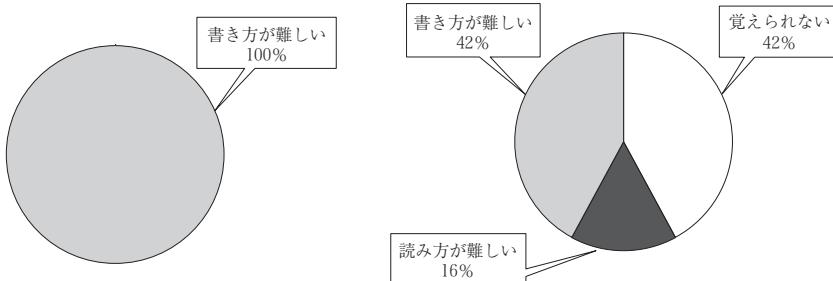


図 3-3 1年課程

図 3-4 ベトナム人

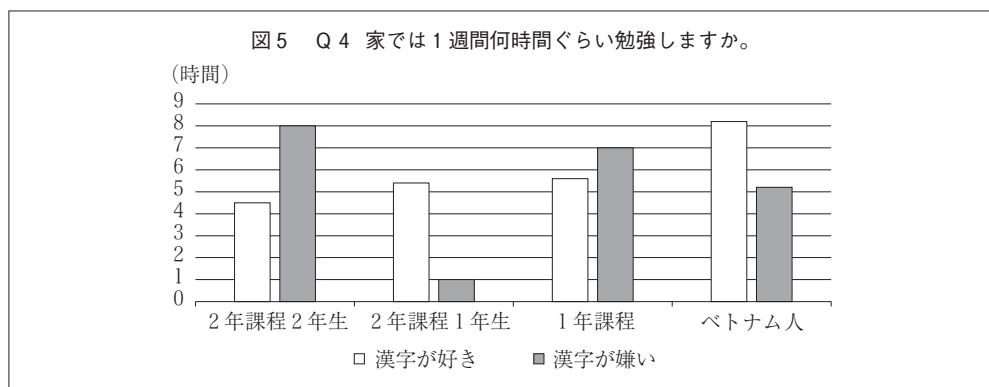
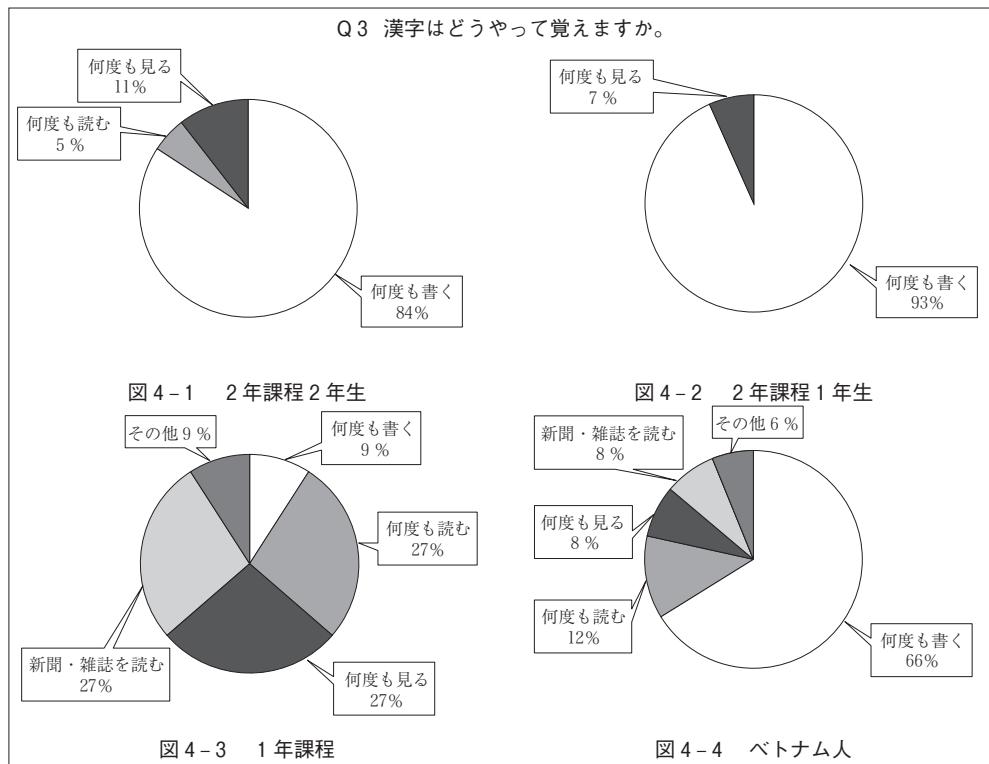
人学習者が「書き方が難しい」と「覚えられない」がそれぞれ42%と同数だったのに対して、2年生は「書き方が難しい」が60%で最も多かった。また、1年生は「覚えられない」と「書き順が難しい」がそれぞれ50%であった。確かに、「書き方が難しい」「書き順がわからない」のであれば、「覚えられない」のも当然の結果と言えよう。

ネパール人学習者は、書き順がでたらめである。これは漢字に限らず、ひらがなもカタカナも書き順がでたらめである。しかし、ネパール人学習者にとって、漢字は負担が大きいので、多少書き順が間違っていても仕方がない。

これは、漢字を图形と見ていることの証拠だと思われる。象形文字だと理解しやすいが、漢字の数が増加すればするほど、形が覚えられなくなり、「漢字は難しい」と思うのだろう。

しかし、漢字の「偏」の意味を理解するだけでも、漢字を覚えるのが容易になると思われる。

それから、3つ目の「漢字はどうやって覚えますか」(図4-1～図4-4)の質問に対しては、「何度も書く」が1年課程を除いた、いずれのクラスにおいても最も多かった。しかし、1年生は「何度も書く」が93%を占めるのに対して、2年生は、「何度も書く」の84%以外に、「何度も見る」「何度も読む」などのストラテジーも用いていた。一方、ベトナム人学習者は、「何度も書く」の66%以外に、「何度も読む」「何度も見る」「新聞・



「雑誌を読む」等、ネパール人学習者よりも多くのストラテジーを用いている。

漢字圏の学習者の1年課程も同様に多くのストラテジーを用いているが、子供の頃から漢字を書くことに親しんでいるだけあって、「何度も書く」は9%と少なく、ネパール人学習者、ベトナム人が学習者とは異なる。これを見ただけでも、ネパール人学習者は、漢字圏の学習者と比較すると、漢字の負担が大きいと言わざるを得ない。

4つ目の質問である1週間の漢字の学習時間（図5）であるが、2年生は、漢字が好きな学習者が4時間強、漢字が嫌いな学習者が8時間と、嫌いな学習者のほうが好きな学習者の倍も勉強している。漢字が嫌いな学習者は頑張って勉強しているが、勉強の仕方が悪

いかかもしれない。1年課程、ベトナム人学習者と比較すると、ネパール人学習者は、「漢字が好きだ」「漢字が苦手だ」と述べている割には、学習時間が少ない。漢字のレベルが違うとはいっても、漢字圏の1年課程の学習者よりは、漢字に費やす時間を多くしてほしい。また、漢越語があり、漢字の勉強をするのに有利なベトナム人学習者よりも学習時間が少ない。苦手であるが故に、日本語力を高めたいという気持ちが強ければ強いほど、漢字学習にもう少し力を注ぐべきだと思われる。

最後の質問であるが、「漢字を覚えるにはどうしたらいいのか」の質問に対して、自由記述で回答してもらった一覧表が表3である。漢字が好きなネパール人学習者の2年生からは、「何度も書いて覚える」以外に、以下のような個性的な回答が見られた。

表3 Q5：漢字を覚えるには、どうしたらいいですか

クラス	漢字が好きな学生	漢字が嫌いな学生
2年課程2年生	<ul style="list-style-type: none"> ・何度も書いて覚える。 ・毎日練習をする。 ・漢字を書いたら、その漢字は何と似ているか、それを考える。 ・漢字の本を持って、何度もやつたらいい。 ・書き方と漢字のまとめ等を見たり、面白く勉強すればいい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・時々見て練習する。 ・何度も見て覚える。 ・書きながら読む。
2年課程1年生	<ul style="list-style-type: none"> ・読んで書く。 ・書いて、読んで、見る。 ・書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書いてみる。
1年課程	<ul style="list-style-type: none"> ・何度も読んで覚える。 ・新聞・雑誌などを読む。 ・ちょっと暗記して覚える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・わからない漢字をケイタイに入力して、毎日見て、何度も読んで覚える。

1) 漢字を書いたら、その漢字は何の漢字と似ているのかを考える。

2) 書き方と漢字のまとめ等を見たりして、面白く勉強する。

1つ目は、新出漢字が既出漢字と何が似ているのかを考える。新たに1から覚えるより、既出漢字との関係から考えるので、覚えやすい。また、既出漢字の復習にもなり、漢字を増やしていくことにもなる。

2つ目のポイントは、面白く勉強するところにある。書き方、漢字のまとめをよく見、正式な書き順とは違うものの、自分の覚えやすいように、工夫をする。

1年生と比較すると、日本での滞在歴が長い2年生のほうが、ただ「何度も書いて覚える」ことよりも工夫して覚えていることを垣間見ることができる。

5-2. 期末試験の結果

以上が、留学生別科の学生に対するアンケート調査の結果であったが、実際の漢字の試験においてネパール人学習者はどのような結果を残したのであろうか。具体的には、留学生別科の2年課程2年生の2024年度前期期末試験（「文字・語彙」）において、ネパール

人学習者は、どのような結果であったのであろうか。また、何を苦手としているのであろうか。「文字・語彙」の試験問題は巻末に添付した。

留学生別科の2024年度前期期末試験の「文字・語彙」試験は、2024年8月6日に実施した。この試験の概要は表4のとおりである。2年生対象に実施した試験であるが、正答率が低かった問題に焦点を当て、正答率が低かった原因について考えていきたい。問題別正答率は表5のとおりである。それでは、問題1から順に見ていくことにする。

表4 定期試験（「文字・語彙」）問題の概要

問題番号	問題内容	選択数	出題形式	正答率
1	漢字の読み	5問	選択	80.0%
2	表記	5問	選択	75.8%
3	反対語	7問	選択記述	71.4%
4	文脈規定	6問	選択	71.1%
5	漢字の読み	15問	記述	53.0%
6	文脈規定	8問	選択記述	64.5%
7	表記	6問	記述	42.8%
平均				62.2%

表5 2024年度前期 文字・語彙（2年課程2年生）問題別正答率19人

問題番号	正答数	正答率(%)	問題番号	正答数	正答率(%)	問題番号	正答数	正答率(%)			
問題1	1	19	100	問題4	1	15	78.9	問題6	1	10	52.6
	2	19	100		2	12	63.2		2	18	94.7
	3	12	63.2		3	16	84.2		3	7	36.8
	4	7	36.8		4	10	52.6		4	12	63.2
	5	19	100		5	13	68.4		5	16	84.2
	計	76	80.0%		6	15	78.9		6	13	68.4
問題2	1	11	57.9		計	81	71.1%		7	8	42.1
	2	16	84.2	問題5	①	10	52.6		8	14	73.7
	3	18	94.7		②	11	57.9		計	98	64.5%
	4	9	47.4		③	16	84.2	問題7	①	19	100
	5	18	94.7		④	8	42.1		②	7	36.8
	計	72	75.8%		⑤	11	57.9		③	2	10.5
問題3	1	13	68.4		⑥	8	42.1		④	2	10.5
	2	18	94.7		⑦	10	52.6		⑤	7	36.8
	3	14	73.7		⑧	9	47.4		⑥	3	15.8
	4	10	52.6		⑨	11	57.9		⑦	14	73.7
	5	13	68.4		⑩	16	84.2		⑧	11	57.9
	6	14	73.7		⑪	11	57.9		計	65	42.8%
問題3	7	13	68.4		⑫	8	42.1		平 均	33.6	62.2%
	計	95	71.4%		⑬	6	31.6				
					⑭	10	52.6				
					⑮	6	31.6				
					計	151	53.0%				

問題1 「漢字の読み」を選択する問題であるが、「頭痛」の正答率は36.8%であった。

4 頭痛 イ づつう 36.8% ロ あたまいた 31.6% ハ ずつう 31.6%

上記について、簡単に説明すると、問題1での正答率が低い問題は4番の「頭痛」であり、正答率は36.8%であった。また、「頭痛」の読み方で、イの「づつう」を選択した者は36.8%、ロの「あたまいた」31.6%と、選択肢の横のパーセントは、選択した学生の割合を示しており、正答率ではない。

「ずつう」と「づつう」を選択する者がほとんどだと思われたが、実際には31.6%の者が「あたまいた」を選択した。「頭」「痛い」という単語はわかるものの、「頭痛」という語彙そのものを知らなかつた可能性がある。

問題2 「ひらがな」から「漢字」を表記する問題であるが、「じゃくてん」の正答率は57.9%であった。

1 わたしの じゃくてん は 体力だ。

1 強点 10.5% 2 若点 31.6% 3 弱点 57.9%

「若干」の読み方を知っている者は多くないと思われる所以で、間違えた学生の多くは、「強い」と「弱い」は目にしたことがあるが、この2つは該当しないと思い、あえて知らない「若点」を選択した可能性が高い。また、「強点」を選択した学生は、選択肢の中で「勉強」の「強」は唯一知っているという理由で、「強点」を選択した可能性が高い。

4 今は じゅう時間 です。 「じゅう」の正答率は47.4%であった。

1 事由 5.3% 2 十 47.4% 3 自由 47.4%

「じゅう」という言葉は聞いたことはあるものの、「漢字」の「自由」とは結びついていないようだ。文を見れば、容易に理解できると思われるが、「じゅう」と「じゅう」の区別ができるていない。引田（2019）の調査でも「自由時間」を正確に読めたものは16人中2人の12.5%であり、最も誤答が多かった。しかし、それと比較すると、正答率は高い。

問題3 反対語を選択肢から選び、記号ではなく、単語そのものを記述する問題であるが、「戦争」の正答率は52.6%であった。

4 平和 ⇌ ()

戦争 47.4% 老人 26.3% 今 10.5% 始まる・不便・借りる 各5.3%

「戦争」以外の単語を選択した者は、「戦争」の意味がわからず、当てずっぽうに選択した可能性が高い。

問題4 文脈によって意味的に規定される語が何であるのかを問う「文脈規定」であり、正しい漢字を選択して○で囲む問題である。正答率は52.6%であった。

4 会社では（ ）が大切です。

人間関係 52.6% 國際關係 47.4%

二者択一の問題である。「人間関係」が正解であるが、「國際關係」があながち間違いだとは言えない。特に、外国との取引のある会社であれば、國際關係が大切になってくるからだ。日本語母語話者であれば、迷うことはないが、しかし、このような微妙な問題は、外国人にとっては難しいと思われる。

問題5 漢字の読みの問題であり、記述問題である。選択式ではなく、記述式なので、今回の「文字・語彙」試験の問題の中では難しい問題の1つである。問題5全体の正答率は53.0%であった。なお、下の例文は下線の漢字は同じであるが、一部抜粋したものである。

3 将来、④外交官になりたい。正答率は42.1% 空白 26.3%

誤答例 がいこくかん・がいこくさい・がいこくしゃ・がいこくてん 各5.3%
「がいこうかん」と完全には覚えていないが、「がいこく」に関する言葉だとは認識していての解答なのではないかと思われる。

4 彼女は、⑥笑顔がいい。正答率は42.1% 空白 47.4%

誤答例 かわ・しごと 各5.3%

空白が半分近くの47.1%であった。「えがお」と読めなくとも、せめて「かお」は読めてほしかったのであるが、残念である。

7 卒業式の日を⑫間違えてしまった。正答率 42.1% 空白 31.6%

誤答例 こたえて 10.5% むかえて・きこえて・かんがえて 各5.2%

漢字は覚えておらず、「～えて」で考えられる言葉を考えて解答している。当初は何も考えていないと思ったが、わからないなりに考えて、出した解答のようである。

8 ナガシマスパーランドは⑬遊園地である。正答率 31.6% 空白 42.1%

誤答例 かんれんち すいえんち えんち どうぶつえん こうえん 各5.3%

読みの問題の中では最も正答率の低かった。「園」は読めるが、「遊」が読めなかつた結果だと思われる。「遊ぶ」は読めても、「遊園地」という言葉に馴染みがなかったからであろうか。

9 ⑮急用ができたため、今日は帰ります。正答率 31.6% 空白 26.3%

誤答例 きゅよう きゅうしゅ きゅようす いそよう ひつよう 各5.3%

「急」の表記は、「きゅう」あるいは「きゅ」ではないかとわかっているものの正解に至らない。「きゅよう」はあと少しで正解である。漢字の読みを正確に覚えていないのが原因だと思われるが、やはり、ネパール人学習者にとって、「拗音」の記述は苦手なようである。

問題6 文脈規定であり、正しい漢字を選択肢から選んで記述する問題である。問題4の二者択一より難しい。

3 Aさんは（　　）に勉強しています。正答率 36.8%

誤答例（義務 21.1% 窓側・練習・公務員 10.5% 人口 5.3%）

正解は「熱心」だが、あとはでたらめに選んでいるのかと思ったが、勉強することは「義務」だと考えれば、あながち間違えだとは言えない。なんとなくわかっているようだが、文脈に合った正確な漢字を選ぶのが苦手なようである。

問題7 「ひらがな」から「漢字」を表記する問題であるが、記述式であり、今回の問題の中で最も難しい問題と言えよう。問題7全体の正答率は42.8%であった。

2 ③こうじょうの水は、④きたないです。

③正答率 10.5% 空白 36.8% ④正答率 10.5% 空白 52.6%

学生には、弁当の工場等でアルバイトをしている者もおり、「工場」そのものはわかると思う。しかし、「工」は書けるものの、画数の多い「場」は書けない。また、「汚い」も音声的には理解できるが、また、画数も多くないが漢字と結びつかないようである。

3 今年の⑤なつは、⑥すずしいです。

⑤正答率 36.8% 空白 42.1% ⑥正答率 15.8% 空白 42.1%

「夏」は画数が多いものの正答率が高く、「涼しい」は画数が少ないものの正答率が低い。「夏」は耳だけでなく、目に触れる機会も多いのではないかと思われる。

以上、期末試験の「文字・語彙」での正答率の低い問題について見てきたが、まとめると、次のようなことが言える。

1) 単語そのものを音声でわかつっていても、文字と結びつかない。

例 こうじょうの水は、きたないです。

2) 単語そのものはわかるが、画数の少ない漢字は表記できるが、画数の多い漢字は表記できない。例 工場 *「工」は書けるが、「場」が書けない。

3) 文脈に合った正確な漢字を選ぶことができない。

例 Aさんは（　　）に勉強しています。

4) 括音がある漢字の読み方を正確に表記できない。

例 急用ができたため、今日は帰ります。

5-3. ネパール人学習者が漢字力をつける方法

ネパール人学習者の多くは漢字が好きである。なぜなら、漢字を覚えれば便利だからである。しかし、書き方が難しい。書き順がわからない。覚えられない。非漢字圏の学習者にとって漢字を習得するのは困難が伴う。しかし、漢字がマスターできれば、日本語力も

上がり、逆に大きな武器になる。

2年生は、漢字を覚えれば便利だとわかっているにもかかわらず、漢字圏の1年課程、他の日本語教育機関のベトナム人学習者と比較して、漢字の勉強に費やす時間が少ない。しかし、クラスで漢字が得意な学生は、きちんと宿題をやり、漢字の小テストも真面目に取り組み、漢字力もついている。また、本人が漢字をマスターするために、様々な工夫もし、楽しく取り組んでいる。そのためには、やはり漢字に費やす時間が必要である。

「何度も書くこと」は、漢字をマスターするのに有効な方法であるが、それだけでなく、漢字を例文で覚えることが必要である。勉強すべき単漢字だけではなく、文脈の中で覚えることができれば、使い方もマスターできるからである。

6. おわりに

本稿では、留学生別科の全学生に漢字アンケート調査を実施したが、ネパール人学習者は漢字が好きであり、漢字がわかると便利だということを認識していることが明らかになった。しかし、漢字に取り組む時間が、漢字圏の1年課程、他の日本語教育機関のベトナム人学習者と比較して、漢字に取り組む時間が少ないことが判明した。

また、留学生別科内の「文字・語彙」の期末試験では、単語そのものが音声でわかつても、文字と結びつかず、画数の多い漢字は表記が困難であることがわかった。また、拗音がある漢字の読み方を正確に表記できない、文脈に合った正確な漢字を選ぶことができない等の問題点があることがわかった。

ネパール人学習者は、漢字に取り組む時間を増やし、単漢字だけでなく、文脈の中で覚えることが重要である。

実際の定期試験の結果から、正答率の低い問題について分析を試みたが、分析力が甘く、結果を指摘するにとどまった。今後もネパール人学習者の漢字に焦点を当て、ネパール人学習者の漢字の習得に役に立つ研究を続けていきたい。

謝辞

本研究は、本学留学生別科の学生の皆さんの協力を得た。ここに記して感謝の意を表する。

引用文献

- 加藤豊二「ネパール人日本語学習者の特徴について—アンケートからわかること—」『キャリアセンター紀要』13、北名古屋、2024年、pp. 79-98
岩切朋彦「『働く留学生』をめぐる諸問題についての考察(2)」『鹿児島女子短期大学紀要』54、鹿児島、2018年、pp. 37-49
嘉手川隼「沖縄県内の日本語学校におけるネパール人学習者の状況と特徴について—A 日本語学校の事例

- を中心にして—』『地域文化論叢』17、宜野湾、2016年、pp. 37-60
田添暢彦「ネパール人日本語学習者の短文作例に現れた助詞の誤用・欠落の分析—「が・を・は」を中心
に—』『総合学術研究紀要』24-1、宜野湾、2023年、pp. 1-12
引田梨菜「ネパール人日本語学習者に対する知覚実験—長音・促音・拗音に着目して—』『専修国文』
105、東京、2019年、pp. 43-60
引田梨菜『ネパール語話者に教える 日本語教師読本38』Webjapanese.com ブックレット、東京、2022年
加藤豊二「日本語学校でのベトナム人学習者への漢字教育—アンケートの結果をもとに—』『日本語教育
論集』27、姫路、2018年、pp. 1-8

参考文献

- 加納千恵子「外国人学習者にとっての漢字の字形の複雑性」『筑波大学留学生教育センター日本語教育論
集』3、1988年
栗原由加・関かおる「非漢字圏における漢字教育に関する実態調査および提言—ヤンゴン外国語大学にお
けるインタビュー調査を通じて—』『神戸学院大学グローバル・コミュニケーション学会紀要』2、
2017年
小林英弘「タイ人日本語学習者の漢字語彙学習に対するストラテジー使用の現状」『茨城大学全学教育機
構論集グローバル教育研究』3、2020年
富谷玲子・門馬真帆「国内の日本語学校における留学生の変質」『神奈川大学言語研究センター』40、
2018年
坂野永里・池田庸子「非漢字圏学習者の漢字学習意識とストラテジー使用」『留学生教育』14、2009年
ホアーン・ティランフォン「ベトナム人日本語学習者における漢字学習と漢字能力との因果関係」『名古
屋大学人文学研究論集』6、2023年

名芸大留学生別科 2024年度前期試験 文字・語彙（2年課程2年生）2024年8月6日

学籍番号 _____

名前 _____

問題1 漢字の正しい読み方をイ～ハから選んで「答え」に書きなさい。 2点×5=10点
 答え

- | | | | | |
|------|---------|---------|----------|-------|
| 例 東京 | イ とうきょう | 口 とうきょ | ハ ときお | (イ) |
| 1 注意 | イ ちゅい | 口 ちゅうい | ハ ちょい | () |
| 2 品物 | イ ひんぶつ | 口 しなぶつ | ハ しなもの | () |
| 3 個人 | イ こじん | 口 こうじん | ハ こひと | () |
| 4 頭痛 | イ づつう | 口 あたまいた | ハ ずつう | () |
| 5 公園 | イ こうその | 口 こうえん | ハ おおやけえん | () |

問題2 ____のことばは どう かきますか。1～3から いちばんいいものを
 1つ選び、○で囲みなさい。 2点×5=10点

- 1 わたしの じゃくてん は 体力だ。

1 強点	2 若点	3 弱点
------	------	------
- 2 きょうは あたたかい です。

1 暖かい	2 細かい	3 温かい
-------	-------	-------
- 3 Aさんは せいかく がいいので、いろいろな人の家に 招待された。

1 製革	2 性格	3 正確
------	------	------
- 4 今は じゅう時間 です。

1 事由	2 十	3 自由
------	-----	------
- 5 60点 いじょう が 合格 です。

1 以上	2 異常	3 以下
------	------	------

問題3 例のように反対の意味の漢字を下から選んで書きなさい。 2点×7=14点

- | | |
|-----------------|-------------|
| 例 大きい ⇄ (小さい) | |
| 1 若者 ⇄ () | 2 閉店 ⇄ () |
| 3 便利 ⇄ () | 4 平和 ⇄ () |
| 5 昔 ⇄ () | 6 終わる ⇄ () |
| 7 貸す ⇄ () | |

始まる	戦争	開店	不便	今	老人	借りる
-----	----	----	----	---	----	-----

もんだい 4 正しい漢字を選んで○で囲みなさい。

2点×6=12点

- 1 (忘れ 覚え) ないように、メモします。
- 2 Aさんに(洗って 届けて) ください。
- 3 大学へ自転車で(通って 歩いて) いる。
- 4 会社では(人間関係 國際関係) が大切です。
- 5 今日のテストが(最も 最低に) よかった。
- 6 アルバイトと勉強を(起立 両立)させたい。

もんだい 5 _____の漢字の「読み方」を書きなさい。

2点×15=30点

- 1 この動物は、おもしろい①動きをする。
- 2 日本で、②医者になりたい。
- 3 ③世界地図を見るのが好きで、将来、④外交官になりたい。
- 4 彼女は⑤竹を割ったような性格であり、⑥笑顔がいい。
- 5 ⑦結婚式は来月するが、⑧育ててくれた両親のおかげだ。

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

- 6 ⑨心配なことを、誰に話せばいいか⑩困っている。
- 7 ⑪卒業式の日を⑫間違えてしまった。
- 8 ナガシマスパーランドは⑬遊園地であり、⑭泳ぐことができる。
- 9 ⑮急用ができたため、今日は帰ります。

⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	

もんだい 6 ()にあてはまる言葉を下から選び、漢字を書きなさい。 2点×8=16点

- 1 ()の仕事がしたいです。
- 2 昼ご飯は、()で食べます。
- 3 Aさんは()に勉強しています。
- 4 会話の()をするといいです。
- 5 明日から、ネパールの()があります。
- 6 電車は、()の席がいい。
- 7 国民は 税金を払う()があります。

8 日本の（ ）は、一億二千四百四十五万人だ。

窓側 熱心 公務員 人口 食堂 お祭り 義務 練習

もんだい
問題 7 _____ のひらがなを「漢字」で書きなさい。

1 点 × 8 = 8 点

- 1 わたしの父は、①くるまに乗らないで、②あるいでいる。
- 2 ③こうじょうの水は、④きたないです。
- 3 今年の⑤なつは、⑥すずしいです。
- 4 わたしの⑦でんわ⑧ばんごうは、080-3856-2323です。

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧